

科目名 (英)	介護の基本B (Basics of Nursing Care B)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員
学科・コース	介護福祉士科	授業 形態	講義	総時間 (単位)	90	開講区分 曜日・時限
前期・後期 金曜、2時限目						
【授業の学習内容】						
「尊厳の保持」、「自立支援」という新しい介護の考え方を理解するとともに、「介護を必要とする人」を、生活の観点から捉えるため視点が習得できる。また、介護における安全やチームケア等について理解できる。 ※実務者経験:①医療機関に所属していた。主業務は内科及び整形外科部門を担当していた。※取得資格:看護師 ②医療機関に所属していた。主業務は内科及び急性期医療部門を担当していた。※取得資格:看護師						
【到達目標】						
大目標・・・「介護福祉士を取り巻く状況」、「介護福祉士の役割と機能を支えるしくみ」、「介護サービス」、「介護実践における連携」、「介護における安全の確保とリスクマネジメント」、「介護従事者の安全」について理解できる。 中項目・・・ 「介護の歴史」、「介護問題の背景」、「社会福祉士及び介護福祉士法」、「専門職能団体の活動」、「介護サービスの概要」、「介護サービス提供の場の特性」、「多職種連携(チームアプローチ)」、「地域連携」、「介護における安全の確保」、「事故防止、安全対策」、「感染対策」、「介護従事者の心身の健康管理」について理解できる。						

授業計画・内容	
1回目	「介護福祉士の業務」…介護福祉士資格の概要と現状について理解できる。
2回目	「介護福祉士を取り巻く状況①」…福祉と介護の歴史について理解できる。
3回目	「介護福祉士を取り巻く状況②」…介護問題の背景(少子高齢化など)について理解できる。
4回目	「介護福祉士を取り巻く状況③」…介護問題の背景(家族機能の変化など)について理解できる。
5回目	「介護福祉士を取り巻く状況④」…介護問題の背景(介護の社会化、介護ニーズの変化など)について理解できる。
6回目	「介護福祉士を取り巻く状況⑤」…介護問題の背景(高齢者・障害者虐待など)について理解できる。
7回目	「介護福祉士の役割と機能を支えるしくみ①」…社会福祉士及び介護福祉士法の概要について理解できる。
8回目	「介護福祉士の役割と機能を支えるしくみ②」…専門職能団体の活動(役割など)について理解できる。
9回目	「介護福祉士の役割と機能を支えるしくみ③」…専門職能団体の活動(機能など)について理解できる。
10回目	「介護福祉士の役割と機能を支えるしくみ④」…介護実践における倫理について理解できる。
11回目	「介護福祉士の役割と機能を支えるしくみ⑤」…介護実践における倫理について理解できる。
12回目	「介護サービスの特性①」…介護サービスとケアマネジメントについて理解できる。
13回目	「介護サービスの特性②」…介護サービスの歴史と背景について理解できる。
14回目	「介護サービスの特性③」…居宅系サービス提供の場と特性について理解できる。
15回目	「介護サービスの特性④」…入所系サービス提供の場と特性について理解できる。
16回目	「多職種との連携①」…多職種連携(チームアプローチ)の意義と目的について理解できる。
17回目	「多職種との連携②」…他の専門職種の機能と役割、連携について理解できる。
18回目	「多職種との連携③」…協働職種の機能と役割について理解できる。
19回目	「多職種との連携④」…保健医療職種の機能と役割、連携について理解できる。
20回目	「多職種との連携⑤」…その他の関連職種との連携について理解できる。
21回目	「地域との連携①」…地域連携の意義と目的について理解できる。
22回目	「地域との連携②」…地域住民・ボランティア等のインフォーマルサービスの機能と役割、連携について理解できる。
23回目	「地域との連携③」…地域包括支援センターの機能と役割、連携について理解できる。
24回目	「地域との連携④」…市町村、都道府県の機能と役割、連携について理解できる。
25回目	「地域との連携⑤」…地域連携にかかわる機関の機能と役割について理解できる。
26回目	「介護における安全の確保①」…安全確保のための観察の重要性について理解できる。

27回目	「介護における安全の確保②」…安全確保のための正確な技術について理解できる。
28回目	「介護における安全の確保③」…安全確保のための予測、分析の技術について理解できる。
29回目	「介護における安全の確保④」…安全確保のためのリスクマネジメントについて理解できる。
30回目	「介護における安全の確保⑤」…安全確保のためのリスクマネジメントについて理解できる。
31回目	「介護における安全の確保⑥」…安全確保のためのリスクマネジメントについて理解できる。
32回目	「事故防止、安全対策①」…セーフティマネジメントの概念について理解できる。
33回目	「事故防止、安全対策②」…緊急連絡システムの概念と機能について理解できる。
34回目	「事故防止、安全対策③」…利用者の転倒・転落防止、骨折予防について理解できる。
35回目	「事故防止、安全対策④」…利用者の防火・防災対策について理解できる。
36回目	「事故防止、安全対策⑤」…利用者の生活の安全(鍵の閉め忘れ、消費者被害について)について理解できる。
37回目	「感染対策①」…感染予防の意義と介護について理解できる。
38回目	「感染対策②」…感染予防の基礎知識と技術について理解できる。
39回目	「感染対策③」…感染管理の概要と具体例について理解できる。
40回目	「感染対策④」…衛生管理の概要と具体例について理解できる。
41回目	「感染対策⑤」…感染発生時の対処方法とリスクマネジメントについて理解できる。
42回目	「介護従事者の心身の健康管理①」…心の健康管理(ストレス、燃え尽き症候群、その他)について理解できる。
43回目	「介護従事者の心身の健康管理②」…心身の健康管理(感染予防と対策、腰痛予防と対策、その他)について理解できる。
44回目	「介護従事者の心身の健康管理③」…労働安全(法律・制度など)について理解できる。
45回目	「介護従事者の心身の健康管理④」…職場の快適な労働環境について理解できる。
準備学習 時間外学習	準備学習…授業に臨むにあたって、教科書の内容を熟読しておく必要があります。 時間外学習(復習)…各単元の講義後に確認テストを実施します。講義の復習が必要です。
評価方法	成績の評価は、「試験」の点数で100点満点とする。「試験」には科目試験や中間試験、小テスト等の臨時試験の評価などが含まれる。
受講生への メッセージ	
【使用教科書・教材・参考書】	
教科書：新・介護福祉士養成講座④「介護の基本Ⅱ」（中央法規出版）	